

令和6年6月27日
農 林 水 産 部

報道関係者各位

＼データを使って栽培改善！／
「環境モニタリングからはじめる野菜のスマート農業研修会」の開催

農業の生産現場では、担い手減少などに伴って生産性向上が課題となっており、その解決策の1つとしてスマート化の動きが全国的に加速しています。本県の施設野菜栽培においても、栽培環境のモニタリングや、環境・生育データに基づいた栽培管理改善等の取組みが徐々に始まっています。

これらの取組み等について、下記のとおり県内外の先進事例を学ぶ研修会を開催しますので、当日の取材について御協力くださるようお願いいたします。

1 日 時

令和6年7月3日（水）午後1時30分から午後3時30分まで

2 場 所

山形県土地改良会館 4階 大会議室（山形市松栄一丁目7-48）

3 内 容

【講 演】環境モニタリングデータを活用したハウスきゅうり栽培
～茨城県筑西市きゅうり生産者組織『若菜会』の取組み～
講 師：Omifarm 代表 尾見 喜信 氏

【情報提供】

（1）「環境モニタリングデータを活用したデータ駆動型農業 導入の手引き」について

発表者：山形県農林水産部園芸大国推進課
技師 末野 穂乃香

（2）山形県における野菜のスマート農業の取組み

発表者：山形県農林水産部農業技術環境課
野菜技術主査 荘司 善守

4 参加予定者

県内野菜生産者、JA 全農山形、県内各 JA、市町村、
県関係機関（約 80 人）



タブレット端末で環境データを確認